

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
				指標	目標値	実績値	指標	目標値	実績値	総合評価	実施側の評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②		
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に経営指導員の商工会職員が事業所を訪問し、金融・税務・労務等経営全般について様々な相談への指導を行うことにより、経営の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、新規開業、創業予定者に対する相談窓口を設置し、経営改善に資する指導を行なう。	・巡回窓口指導実企業数285社 ・巡回窓口指導延件数864件 ・課題解決提案件数23件 ・経営革新承認件数0件 ・非会員指導実企業数9件 ・非会員指導延件数133件	小規模事業者・新規創業予定者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 135.0%)	864	指標	課題解決提案件数 (達成度 76.7%)	23	得られた効果	小規模事業者に対して、巡回・窓口相談を積極的に行なうことにより経営改善、経営の安定に努めた。また各種支援金・補助金申請手続きのサポートを行なった。	総合評価	A	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	今後も小規模事業者の問題解決に努め支援していく。
記帳継続指導事業	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行ない、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導日数：344日 指導延回数：668回 対象事業者数：50事業所	個人事業主（小規模事業者）	指標	記帳指導事業所数 (達成度 100.0%)	50	指標	（達成度 %）	50	得られた効果	小規模事業者に記帳、確定申告等の税務指導することで、節税対策や事務負担の軽減に繋げることができた。	総合評価	A	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	インボイス制度や電子帳簿保存法等の税制改正が控えているので、小規模事業者の税務知識を高めてもらえるよう今後も実施していく。
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営知識の習得や、時事的な問題についての啓発を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・個別講習会 税務講習会 7回40名 労務相談所 1回2名 創業相談所 1回1名 ・集団講習会 4商工会合同開催1回2名 経営講習会3回40名	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 76.6%)	111	指標	（達成度 %）	85	得られた効果	時代に適した内容で、講習会を開催することで、知識や情報を得るいい機会となった。	総合評価	B	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 B	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	小規模事業者の要望を把握し、実務的かつ社会情勢にあわせた質の高い講習会を実施していく。
若手後継者等育成事業	商工業者の若手経営者・後継者を対象に、経営に必要な知識の習得や資質向上を図るための講習会を開催し、地域の活性化を担うリーダー的人材の育成を目指すことを目的とする。	セミナーの開催2回17名 青年部・女性部全国大会への参加 1名 新商品開発支援事業数13件	若手経営者後継者等（小規模事業者）	指標	講習会出席者数 (達成度 70.8%)	24	指標	（達成度 %）	17	得られた効果	飲食店、地元の大学生等の協力により「おいむ桜グルメ」の商品開発に取り組むことができた。またチラシののほりを作成し、観光客や地元住民にPRすることにより地域資源を発信することに繋がった。	総合評価	B	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	引き続き地域資源を活用した桜グルメ事業を展開し、若手後継者等の資質向上を図るとともに事業承継支援にも力を入れていく。
地域振興祭事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業のPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により一部事業中止 さくらまつり（中止） サマーフェスタへいわ（中止） 平和まつり（協賛）は形態変更により青年部女性部のみ協力	地域住民・小規模事業者	指標	協力者数 (達成度 %)	140	指標	（達成度 %）	-	得られた効果	-	総合評価		実施側の評価	自己評価 - 目標達成度 -	調査結果	事業者への 満足度 - 必要性 -	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	時代に合わせた祭りとなるよう内容等を会議で検討していく。サマーフェスタについては開催可否を協議中。
福利厚生事業（各種共済事業）	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度を普及し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	小規模企業共済 94名 経営セーフティ共済 5名 特定退職金共済 16名 中小企業退職金共済 30名 さくら共済 116名 中小企業共済 209名 総合共済 38名 中小企業PL保険 3名	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 96.4%)	530	指標	（達成度 %）	511	得られた効果	事業所の規模や内容にあわせた共済を推進することができた。	総合評価	B	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	今後も事業者のニーズに合った共済を推進していくとともに、自己財源確保に努めていく。
健康普及事業	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、従業員の健康診断を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	7月（延べ3日間） 受診企業数25事業所 受診者数 175名 1月（延べ1日間） 受診企業数 21事業所 受診者数 49名	小規模事業者	指標	受診者数 (達成度 47.7%)	470	指標	（達成度 %）	224	得られた効果	商工会が検診バスを手配することで、従業員が効率よく健康診断を受けられる体制を作るとともに事業所の事務負担を減らすことができた。	総合評価	B	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	今後も事業所の業務軽減と従業員等の健康管理のため、引き続き実施する。
部会・委員会事業（労務改善研究部会）	労務改善研究部会の活動を通じて、従業員の労務管理や安全衛生活動等を推進し、企業の発展に資することを目的とする。	セミナー参加者数11名	労務改善研究部会員（小規模事業者）	指標	事業参加者数 (達成度 55.0%)	20	指標	（達成度 %）	11	得られた効果	労働基準監督署、公共職業安定所の職員に講師を依頼することにより、最新且つより実践的な内容を取り入れた講習会を行なうことができた。	総合評価	B	実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	事業者への 満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	法改正や最低賃金、助成金などの情報提供のためにも、引き続き開催していく。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考								
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価											
				指標	参加者数 (達成度 57.5%)	実績数値	指標	達成度 (%)	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②				
部会・委員会事業 (商工業部会)	商業・工業の部会活動を行なうことにより、参加企業の情報取得による経営知識の向上、発展に資することを目的とする。	視察研修会参加者数23名	商工業部会員 (小規模事業者)	指標	参加者数 (達成度 57.5%)	実績数値	23	指標	達成度 (%)	実績数値	異業種交流を深め、親睦、情報交換の促進を図ることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	必要性 A B	満足度	補足	目標①	目標②	異業種交流、情報交換の場として今後も引き続き開催していく。	
部会・委員会事業 (食品衛生部会)	食品衛生部会の活動を通じて、食品衛生知識の普及と自主管理体制の整備の強化を図ることを目的とする。	検便 2回 参加者数275名 製品検査 2回 参加者数3名 ふきとり検査3回 参加者数9名	食品衛生部会員 (小規模事業者)	指標	事業参加者数 (達成度 75.5%)	実績数値	287	指標	達成度 (%)	実績数値	商工会が検便や各種検査等を取りまとめることで、事業所の事務負担を減らすことができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	今後も実施していく。	
部会・委員会事業 (交通安全部会)	交通安全部会の活動を通じて、交通安全意識の高揚を図り、各企業に交通事故防止の啓発を積極的に推進し、企業の発展に資することを目的とする。	各季節のシートベルト関所4回 参加者数 47名 ・街頭監視活動	交通安全部会員 (小規模事業者)	指標	事業参加者数 (達成度 58.8%)	実績数値	47	指標	達成度 (%)	実績数値	年4回(春夏秋冬)のシートベルト関所を行なうことによりドライバーへ安全運転を呼び掛け交通安全意識を高めることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	安全運転呼び掛けのため今後も引き続き行なっていく。また状況に応じて啓発品の配布も再開していく。	
税務関係団体指導事業 (青色申告部会・法人部会)	青色申告部会・法人部会の活動を通じて、会員の税務知識の向上を図り、商工業の活性化に資することを目的とする。	・確定申告取りまとめ 消費税申告26件 青色申告138件 白色申告14件 給与所得者等申告45件	青色申告部会員 ・法人部会員 (小規模事業者)	指標	確定申告取りまとめ件数 (達成度 123.9%)	実績数値	223	指標	達成度 (%)	実績数値	確定申告のe-Taxの代理送信を積極的に進めることにより、65万円以下の青色申告特別控除の適用や添付書類の提出を各務課作業の効率化を図るとともに正しい申告を推進することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	今後も正しい申告を推進するとともにe-Taxの普及に努めていく。インボイス制度の開始により消費税の申告相談にも幅広く対応していく。	
調査・広報事業	商工会の広報誌である「商工会だより」を発行し、関連施策をPRし、制度の周知をすすめるための広報活動を行なう。	商工会だより 年1回発行 発行部数 335部 関連施策パンフレットの配布 毎月1回程度配布	小規模事業者	指標	周知数 (達成度 100.0%)	実績数値	335	指標	達成度 (%)	実績数値	商工会活動や各種支援金の周知、また会員企業のPRを行なうことができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	地区内の事業実態を把握し、商工会のためと情報提供のため、今後も引き続き発行していく。	
労働保険事業	事業者等の委託を受けて、事業者に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務処理を行なうことにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	現在委託事業者数 73企業 年度更新手続完了 全期分保険料納付済 随時・労災手続指導 雇用保険取得喪失手続 離職票作成	労働保険委託事業所 (小規模事業者)	指標	委託事業者数 (達成度 121.7%)	実績数値	73	指標	達成度 (%)	実績数値	労働保険に伴う事務代行を行なうことで、小規模事業者の事務処理の負担を軽減することができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険事務組合のメリットを周知し、今後も委託事業者数の増加に努めていく。	
異業種交流事業	新年に賀詞交歓会を開催し、企業交流の場を提供し、各企業の経営基盤の強化、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	1月7日開催 参加者数 64名	小規模事業者	指標	事業参加者数 (達成度 80.0%)	実績数値	64	指標	達成度 (%)	実績数値	コロナウイルス感染症対策のため、規模は縮小しているが異業種交流の場として、企業の情報交換、経営基盤の強化に繋げることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	関係機関及び会員同士の交流の場として今後も引き続き実施していく。	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部 役員会等12回 60名 “絆”感謝運動協力 6名 へいわまつり協力 7名 ・女性部 役員会等2回 22名 イベント参加 20名 へいわまつり協力 8名	青年部員・女性部員 (小規模事業者)	指標	青年部事業参加者数 (達成度 73.0%)	実績数値	73	指標	女性部事業参加者数 (達成度 125.0%)	実績数値	50	事業を通じ、部員間の交流や、地域の活性化に貢献することができた。へいわまつりの出店形態が変更となったため青年部、女性部ともに出店し、地域を盛り上げることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	必要性 B	満足度	補足	目標①	目標②	部員間の交流や情報提供の場として今後も引き続き実施していく。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考							
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	事業側評価	ABCD評価			今後の展開・改善点等						
				指標	参加者数 (達成度 62.7 %)		指標	達成度 (%)					自己評価	満足度		補足	目標①	目標②	日数や時間帯について役員会で検討し、今後も開催していく。			
地域振興事業 (地域懇談会事業)	地区別の懇談会（支部懇談会）を開催し、地域の実態把握及び地域活性化に向けた各種事業の取り組み、地域振興とともに地域商工会の発展に寄与することを目的とする。	4月11日 三宅地区11名 4月14日 法立・西光坊横池地区17名 4月13日 下起・六輪地区19名	小規模事業者	指標	参加者数 (達成度 62.7 %)		指標	達成度 (%)		会員と職員が直接話し合うことで、地域の問題点、商工会への要望等を把握することができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	現行どおり	
地域振興事業 (地域対策活動事業)	中学生の職場体験学習事業において、商工会が地元企業を紹介し、受入企業の取りまとめを行なう。中学校と密接な連携を保ち、地域の活性化に資することを目的とする。	8月23日～8月26日 4日間のうち3日間実施 中学生参加者数 95名 受入事業所数 30事業所	小規模事業者	指標	参加企業数 (達成度 66.7 %)		指標	達成度 (%)		コロナウイルス感染症対策のため、一部の業種を除いての実施となった。中学生と事業所との交流を図り、職場の活性化、地域への貢献ができた。	総合評価	B	事業側評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	現行どおり	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。